

7月の保育のねらい 照育(おそだて)

- いつもかわいがっていただく子は、幸福であることを知る。
- どんな人も、どんなものも、仏様のおかげを受けていることを知る。
- ものはどうして育つか、よく観たり考えたりする。
- 先生やお母さんになんでも話す。

ふじ・さくら・たんぽぽ組

- 友達と一緒に水遊びやプール遊びに意欲的に取り組む。

ひまわり・れんげ組

- 保育士や友達と一緒に水遊びを楽しむ。



<行事予定>

日	月	火	水	木	金	土
				1	2 布団持ち帰り	3
4	5	6	7 七夕の集い	8 七夕送り	9 布団持ち帰り	10 草取り 午前8:00～ (雨天の場合 17日)
11	12	13 身体測定 (ふじ・さくら ・たんぽぽ)	14 避難訓練 身体測定 (ひまわり)	15 身体測定 (れんげ)	16 布団持ち帰り	17 草取り 予備日
18	19 集金袋・アル バム持ち帰り	20 絵本デー (たんぽぽ・ひまわり)	21 愛情弁当 布団持ち帰り おたのしみ会 (ふじ・さくら)	22 海の日	23 スポーツの日	24
25	26 交通教室	27 集金引き落とし	28	29 誕生会	30 布団持ち帰り	31 納涼祭

子ども達の大好きな夏。いよいよ楽しいプール遊びが始まります。元気一杯水の中に入ってくる子もいれば、顔に少し水がかかっただけでも泣き出しそうな子も…。水が苦手な子達は、まず水に少しずつ慣れて親しむ事…例えばジュース屋さん・水かけごっこから始めようと思います。一人ひとりのペースに合わせて楽しんでいけるようにしたいです。今年は昨年より少しは成長出来るかな？！



給食献立表 7月分

1日 (木)	蓮根の挟み揚げ こんにゃく金平 ゆで豚と野菜のサラダ
2日 (金)	コンソメスープ 一口フランクフルト 焼き鯖の酢の物 黄桃缶
5日 (月)	キスの天ぷら マーボー茄子 わかめの酢の物 みかん缶
6日 (火)	揚げたこ焼き 肉じゃが ナムル
7日 (水)	星形ハンバーグ オランダ煮 ごぼうサラダ
8日 (木)	ハムステーキ 焼きそば れんこんサラダ
9日 (金)	ブロッコリーのポタージュ 玉子豆腐 コロコロサラダ
12日 (月)	南瓜ひき肉フライ 五目青豆煮 玉葱のマリネ パイン缶
13日 (火)	ししゃもフライ 肉野菜炒め 棒々鶏サラダ
14日 (水)	玉子焼き 茄子の味噌炒め ポテトサラダ 黄桃缶
15日 (木)	ソーセージドッグ 肉ごぼう スパゲティーサラダ
16日 (金)	そうめん汁 南瓜シューマイ ハム野菜サラダ
19日 (月)	アジの竜田揚げ 夏野菜玉子とじ マロニーサラダ
20日 (火)	チキンカツ 中華野菜炒め 青豆サラダ
21日 (水)	愛情弁当
<div style="border: 2px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> <p>誤嚥事故防止のため、ミニトマトやブドウ等の球状の食品は、 柔らかくしたり、切ったりしてお弁当に入れるようお願いします。</p> </div>	
26日 (月)	いかナゲット れんこん金平 春雨サラダ
27日 (火)	豚肉の生姜焼き 冬瓜のおかか煮 マカロニ玉子サラダ
28日 (水)	鶏の照り焼き インディアンポテト うざく
29日 (木)	冷やし中華 肉ギョーザ ツナ野菜サラダ
30日 (金)	鮭の塩焼き 回鍋肉 中華風酢の物 みかん缶

* 29日は誕生会です。冷やし中華を作りますので、主食は要りません。

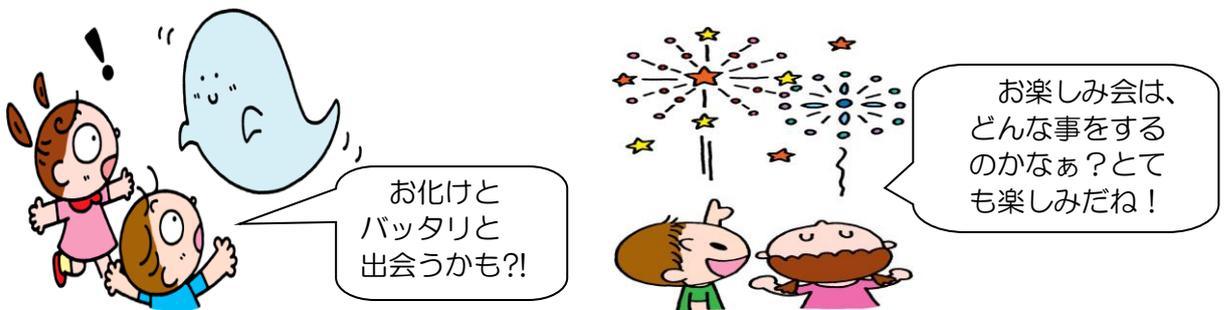
* 行事食の日を含め、お箸とコップは毎日お持ち下さい。

* 材料納入等、都合により献立を変更することがあります。

湿度の高い、暑い日が続きます。夏の暑さのために体が弱ってしまい、食欲がなくなったり、よく眠れなくなったり、疲れが取れにくかったりと夏バテの症状が出ていませんか。トマト、きゅうり、ピーマン、なす、オクラなどの夏野菜は、水分やカリウムを多く含んでいるものが多く、夏バテや熱中症の予防、利尿作用によるむくみの解消に効果的と言われています。さらに、ビタミンも豊富で紫外線から肌を守ったり、胃腸を整える作用も期待できます。夏野菜で暑い夏を乗り切りましょう。

<お知らせ>

- 7月から、天候を見てプール遊びを始めたいと思います。気温の低い日はプール遊びはしませんが、体調の悪い日は、担任に連絡して下さい。毎朝、健康観察カードに体温と・備考欄に○(入る)・×(入らない)を記入して下さい。記入されていない時・体調が悪い時・感染症が疑われる時は、プール活動をお休みさせていただきます。爪も忘れずに切ってあげて下さい。
- 21日【水】に、ふじ・さくら組は当園にておたのしみ会を行います。
ふじ・さくら組共に午後 8:30にお迎えをお願いします。
- 【ふじ組より】12日(月)より午睡を行います(夏場はプール活動で疲れる為)ので、敷布団とタオルケットを持って来て下さい。



<お願い>

- 七夕の短冊を持ち帰りますので、お家の人と一緒に願い事を書いて、持って来て下さい。
- 汗をかいたりプール遊びなどで着替えることが多くなります。洋服・下着など、持ち物にはすべて名前を記入して持って来て下さい。
- プール遊びが始まりますので、サンダルを履いての登園でも結構です。サンダルはスナップ付きの物を履いてきて下さい。靴下は結構です。(つっかけ・ヒール有りの物はやめて下さい)
- 暑い日が続きますので、ふじ・さくら・たんぼぼ組は引き続き、汗拭きのハンドタオル(名前を書いて)を持って来て下さい。ループはいりません。
- 食中毒防止のため登園したお子様から、ご飯を涼しい部屋で預かります。必ず朝炊きのご飯を入れてあげて下さい。
- 降園後の園庭遊びは、プールの中や緑のマットに入らない様をお願いします。また、熱中症にならない様にご注意下さい。



お部屋の中では…

ふじ組



園庭では泥んこ遊びをしました。今までの経験から泥んこに対しての抵抗がない子が多く、泥水の中に入りこんでダイナミックに遊ぶ姿が見られます。また、夏野菜やさつまいもの水やりも続けています。きゅうりやオクラ等も収穫出来てきたので、またクッキングをする中でピーラーや包丁の使い方等伝えながら、おたのしみ会のカレー作りに期待を持てるようにしていきたいです。

さくら組



泥んこ遊びが始まると、喜んで泥んこ遊びを楽しむ子と嫌がる子にわかれましました。泥んこを楽しむ子は砂と水を合わせドロドロ・トロトロの感触を体全体で感じたり、水で湿らせた砂はカチカチになる事を発見し「見て！カッチカチやで～!!」と喜んでいました。泥んこを嫌がる子は虫探し（カエル・ダンゴ虫）に夢中になっていました。プール遊びが始まります。ダイナミックな水遊びが楽しめるよう期待を高めていきたいと思います。

たんぼぼ組



6月から食後の歯磨きや、ふじ・さくら組のお兄ちゃん・お姉ちゃんと一緒に遊ぶ『なかよしグループ』が始まり、緊張と共に色々な刺激を受けている子ども達。自我も芽生え、自分の思いを通そうとしたり、じゃんけん遊びで負けてしまうと悔しくてすねたり泣いてしまう子もいますが、日々体験しながら、1つ1つ学んでいます。これからもクラスや『なかよし』で集団遊びや水遊びをしていきたいと思います。

ひまわり組



天気の良い日は園庭に出て少し水を出したり、泥んこ遊びをして冷たい水の感触を楽しみながら気持ち良く遊んでいます。また、最近自分で袖を持ち腕を抜いて、服を脱ぎ畳む事を教えて自分一人での着脱が出来るように頑張っています。上手に出来た事を褒めるととても嬉しそうです。7月になったらプール遊びもしていきます。少し大きいプールになるので、徐々に慣れていけるように一緒に遊んで楽しんでいきたいです。

れんげ組 (1歳児)



6月も戸外で沢山遊びました。小学校へお散歩に出掛け遊ばせて頂く事が多かったのですが、“ここには〇〇がある”みたいに場所を覚えたようで、それぞれに思う場所に向かう姿があり、探索遊びを楽しめていました。伝えたい事を喃語で・指差して、少しずつ増えてきた言葉で、保育士に一生懸命アピールしてくれる9人のお友達。7月も大好きな水遊びで、どんな姿を見せてもらえるか楽しみです。

れんげ組 (0歳児)



気温が上がり暑い日が多かったですが、お茶を飲んだりゆっくり午睡をしたりの機嫌良く過ごしていました。食事やおやつの時には、口からこぼれても大丈夫な様にエプロンをしてコップで飲む事を練習しています。コップに顔を近づけてアグアグしながら、一生懸命飲んでいきます。日に日に上手になってきているなと成長を感じます。

ありがとう

“ありがとう”この言葉は、77言語の伝え方があるそうです。日本語では「ありがとう」、英語では「サンキュー」、中国語では「シェシェ」などその他にも74もの言語の伝え方があるのですね。

「ありがとう」と言われると誰でも嬉しい気持ちになりますよね？私は、特にこの仕事をしていて子ども達からこの言葉を聞く時には、素直な気持ちを伝えられるようになったのだな・・・と嬉しく思います。“ありがとう”の言葉にはいろいろな感謝の気持ちがありますよね。今年の母の日・父の日にはみなさん、どんなありがとうの気持ちを伝えましたか？また、感じられましたか？毎年、この時期になると子ども達と一緒に「誰に感謝する日だろう??」と話し合います。すると、子ども達から出てくる言葉は、「お父さん」「お母さん」「おじいちゃん」「おばあちゃん」と答えが返ってくる事が多いです。いつもおいしいご飯を作ってくれて、お仕事を一生懸命にしてくれて、いろんなお世話をしてくれて・・・という思いが子ども達には強いようです。大切に育ててくれている姿や気持ちが子ども達にはしっかり伝わっているのですね。

保育園でも毎日「ありがとう」と伝える時があります。それは、食事の時です。

(食前のことば)

●お食事前のご挨拶

ののさま お父さん お母さん ありがとう。

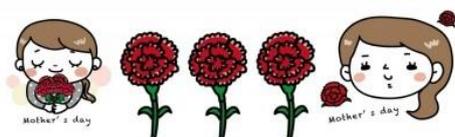
よく噛んで こぼさずに いただきます。

(食後のことば)

●おかげで ごちそうさまでした。

“ありがとう” “おかげ”という感謝の気持ちが食事の挨拶として使われています。仏様やお父さん、お母さん、そして食事に携わる人達に「ありがとう」「おかげさま」と感謝の思いが込められています。それから、多くのいのちを頂いているということも忘れてはいけないことです。魚や肉、野菜等多くの動植物のいのちを頂いています。また、苦手な人も多いかと思いますが虫、それから太陽、雨なども私たちの生活に欠かせないものばかりです。このように多くのいのちによって恵まれた生活が送れることを当たり前せず、日々感謝しながら頂き、いのちを大切に残さず食べることで感謝の気持ちを伝えたいです。

いろんな国々で同じように使われている“ありがとう”の言葉。面と向かって言えなくてもいろんな「ありがとう」の伝え方があるかと思います。日々の生活の中でも、様々なことに感謝し、素直に「ありがとう」と伝えられる優しい心が持てるよう、保育者が見本となりその姿を見て、子ども達も優しい子へと成長していった欲しいなと思います。



ひまわり組 担任

岩田 雅代

